

第2580地区

東京セントラルパークロータリークラブ

The Rotary Club of Tokyo Central Park

Weekly Report

2021-2022年度 スローガン
「もう一度始めよう」

第17回 (通算1768回) 2022年3月8日



本日の例会



- | | |
|---------------------|--------------------|
| 〈1〉 開会点鐘・会長挨拶 | 〈7〉 結婚記念日「結婚記念日の歌」 |
| 〈2〉 国家斉唱「君が代」 | 〈2月〉 11日 橋本会員 |
| 〈3〉 ロータリーソング「奉仕の理想」 | 〈3月〉 14日 中嶋会員 |
| 〈4〉 ビジター紹介 | 〈8〉 出席状況報告 |
| 〈5〉 幹事報告 | 〈9〉 メークアップ報告 |
| 〈6〉 誕生日のお祝い「誕生日の歌」 | 〈10〉 委員会報告 |
| 〈2月〉 2日 中嶋会員 | 〈11〉 ニコニコBOX 報告 |
| 5日 白石夫人 | 〈12〉 閉会点鐘 |
| 〈3月〉 9日 小林会員 | |
| 14日 古川会員 9日 杉本会員 | |
| 8日 中嶋夫人 19日 川松夫人 | |



本日の卓話



本日の例会 「演題未定」

米山記念奨学生

ロウ センさん

次回の例会 〈3/15〉 「イニシエーション・スピーチ」

前田利恵子会員 (予定)

◆◆◆ 先回の例会記録 ◆◆◆

2022年1月25日 第16回(通算1767回)
開会点鐘 榎本会長 B1「白鳳の間」
*ゲスト紹介 1名 水野正人様(卓話講師・パストガバナー・東京RC)
出席 22名 欠席 8名 出席率 73.33%

◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆

- ① 2月14日のJCNN合同例会は中止となりました。
- ② 3月2,3日に開催予定地区大会がオミクロン株感染拡大の状況を考慮し延期することが決定しました。開催予定日は5月31日(火)の1日限りで行われます。
- ③ まん延防止特別措置が発令されたことを受け他クラブの例会状況も鑑みて当クラブの2月の例会は全て中止となりました。

◆◆◆ ニコニコBOX報告 ◆◆◆

榎本会員：水野パストガバナー、オミクロンの中
対面授業ありがとうございます。

橋本会員：ニコニコと。

今週の合計	2件	6,000円
2017~22年の累計		2,851,274円

◆◆◆ 先回の例会より ◆◆◆



杉並公会堂で2月10日に行われる

「阿佐谷ジャズストリート杉並公会堂スペシャル」実行委員長の渡辺会員より案内がありました
<第1部> 豊田チカ+小山太郎トリオ
with 高瀬龍一&川嶋哲郎
<第2部> 山下洋輔 with 中山拓海&福岡高次
ゲスト 戸松美貴博(肉体舞踊)

第8理事会議事録

2022年2月1日(火) 11:00~B1「弥生」にて
「第8回理事・役員会」を開催しました。
出席者：榎本、杉本、榛村、渡辺、松林、河東、川松、深谷、野口、小原(敬称略/以上10名)
欠席：阿部会員、橋本会員
榎本会長挨拶後、杉本幹事が議長として指名され議事進行

【議題】

1. 12月度会計報告
阿部会計が欠席の為、杉本幹事より説明報告された。
・阿佐ヶ谷ジャズストリートは社会奉仕活動に組み込まれているので一般会計からの支出ではなく、以前の理事会で議決されたニコニコBOXや、金自販機の寄付金などの口座にからり入れることに決定しました。極力一般会計には現金を残すようにする。
・家族親睦忘年会の支払う科目の部分は再度、メールないし次回理事会で説明をする。
2. 2・3月度日程と卓話スケジュールに関して
松林プログラム委員長より卓話スケジュールに関して説明がありました。
3月1日は地区大会が延期になりました。奨学生のロウさんが卒業になりますので3月の例会の中で卓話をしてもらうことで調整しています。
3. クラブ内規の見直しに関して
・第13条-3①地区委員、又は区分役員について
「適当と思われる人を推薦」に変更で決定しました。
・第25条-5③会員への慶弔見舞金について
条文の表現変更で決定しました。細かな文章案については河東会員に次回理事会までに作成してもらう事になりました。
4. 今後の例会運営について
・2月下旬の様子を鑑みて3月8日以降の例会は会長、幹事の意向でまずは取り決めることで決定しました。
・また出席状況について話があり、前回の卓話で水野パストガバナーより東京RCはコロナ禍の影響で例会が開催されない間は全ての会員は100%出席にしていると話があり、

当クラブも考えた方が良いのではと提案がありました。詳細な情報を集めた上で次回の理事会で検討することになりました。

5. その他

① 創立 40 周年記念例会について

榎本会長より 40 周年記念式典に関する書類が出され来賓者名簿やタイムスケジュール表、予算表（原案）の説明がありました。特に予算案につきましては原案を細かい数字と支出に分けて精査しながら今後の委員会や理事会で、早い段階で決めていくことで決定しました。

以上の通り報告します。 幹事 杉本義孝

第 2 回被選理事・役員会議事録

2 月 1 日（火）12 時 00 分～ B1 階「弥生の間」にて第 2 回被選理事会を開催いたしました。

出席者/榛村、河東、深谷、榎本、渡辺、松林、小野、花形、野口、江上、小原

（敬称略 以上 11 名） 欠席/阿部・塚本会員
榛村会長エレクト挨拶後、阿部幹事予定者が欠席のため、深谷副幹事予定者が議長として指名され議事進行

【議題】

① 次期会長クラブ運営の件

榛村会長エレクトより次年度会長スローガンを「つなぐ」と発表がありました。又、新しい

事に挑戦しながら「元気なクラブになろう」と

説明があった。

② 次期委員会編成の件

次期委員会編成の説明があり、審議の結果、承認決定しました。

③ 次年度主要日程の件

・ピアノデー・軽食の日については、前年同様に行う事で承認決定しました。

・検討中の議題として、当クラブホストの J C N N 懇親ゴルフは開催日 9 月 8 日（木）場所：富士レイク CC を予定。

・嶋村カバナー公式訪問では初めての試みの為、再度確認する。

・次年度 I M は、5 グラブ（城北グループ）の合同例会開催予定となるが日程は未定。

④ 第 3 回被選理事会開催日の件

2022 年 6 月 7 日（火曜日）例会終了後の 13 時 30 分から開催することとなった。

以上の通りご報告いたします。

理事/ 小原和浩

2021-2022 年度 3 月の卓話スケジュール	
1 日	例会休会日
8 日	「演題未定」 米山記念奨学生 ロウ センさん
15 日	「イニシエーション・スピーチ」 前田利恵子会員（予定）
22 日	例会休会日
29 日	「会員卓話（仮）」 花形会員・深谷会員
4 月の卓話スケジュール	
5 日	「会員卓話（仮）」 富永会員
8 日金	東京城北 RC との合同夜間例会
12 日	例会休会日
19 日	「演題未定」 ロータリー希望の風委員会委員長 奥寺邦俊様（東京紀尾井町 RC）
26 日	例会休会日

例会日 月 3 回（火曜日）12：30～13：30
 例会場 ハイアットリージェンシー東京
 会 長 榎本 純 副会長 榛村浩一
 幹 事 杉本義孝 会報委員長 勝俣良美
 事務局 〒166-0004
 東京都杉並区阿佐谷南 1-34-6 新東京会館 5F
 TEL (03) 3312-4959 FAX (03) 3312-4958
 E-mail : info@tokyocentralpark-rc.com
<http://www.tokyocentralpark-rc.com/>

—事務局からのお知らせとお願い—

* 例会欠席の場合は、前の週の木曜日までに事務局にご連絡下さい。



想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。

私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています。

2022-2023 年度 RI 会長 ジェニファー・ジョーンズ氏

(カナダ・オンタリオ州 ウィンザー・ローズランド RC)

◆◆ 先回の卓話より ◆◆



「今こそ奉仕の理想を」

水野正人氏 パストガバナー（東京RC）

皆さん、こんにちは。

第2の故郷といいますか、本当に親しいこの東京セントラルパークロータリークラブに、こうしてまた来ることができて、大変に嬉しく思います。

私は1995年から、国際オリンピック委員会のスポーツと環境という委員会の委員になりました。日本オリンピック委員会にも、環境保全の委員会を作るべきだということで、JOCの理事になって、そのうち国際担当の副会長になって、2006年ぐらいですけれども、いよいよ1964年の東京オリンピックから半世紀が経ち、もう一度日本でオリンピックをとという機運で、2016年から2020年のオリンピック招致を日本オリンピック委員会のメンバーとしてやりました。2016年に負けたので、どうしても2020年には東京へ持っていきたい、ということで、招致委員会の事務局の親玉になりました。オフィスがこの隣の東京都庁の41階でした。私は1979年に大阪ロータリークラブに入会して、そして1986年から東京ロータリークラブに移してもらって、ずっと皆出席をしてるものですから、どうしてもメイクアップをしなきゃいけないと、そうすると、東京都庁からここまではエレベーターで降りてちょっと歩けば、もう来ますから、しょっちゅうこちらにお伺いしております。ちょうど招致をやってるときはもう亡くなったけど古内さんが会長さんで、我孫子っていうゴルフ場は小林力さんとか牧野さんとかもメンバーで、松林さんもメンバーで、

もうなんやかんやで本当にこのクラブにはです。何度もお邪魔しているうちに、構成員にしてあげるといふ温かいお言葉をいただいていますんで、本当に皆さんの顔を拝見して、懐かしいというか、古巣にまた帰ってきたような気がして、本当に今日は嬉しいお招きをいただきましてありがとうございます。

一昨年の正月は、今年はいよいよ東京オリンピック2020とかって言って、お正月を祝ったような記憶があるんですけども、そうすると1月の末ぐらいから何か、屋形船に乗った人が怪しげな病気になったって、それが中国武漢で発生した新型コロナウイルス感染症。そうすると、2月にはもうたちまちなんだか小怪しくなってきた、2月19日かな、沖縄で地区大会やったんですよ。私も行ってですね、帰り、タクシーに乗って、タクシーには何回か乗りましたが、みんな男の運転手さん。東京帰ってきた途端に沖縄で感染感染でました。それがタクシーの女性ドライバーが感染したんですよ。いや俺が乗ったのは男の人やったとか言って、家でずいぶん言い訳を言った気がするんですけど、それからあっという間に3月入って、もういよいよ、みんな自宅で自粛をしてくださいというようなことになって、あっという間にロータリーも休会、ゴルフ場も休業。朝から晩まで家の中を隅々、山の神に言われるがままに磨き倒して、もう絶対見ないようなところでピカピカにしたりしてですね、時間を過ごしてましたが、段々と様相がわかってきて、本当にこれは世界的に大きな打撃を与える感染症だということで、みんなもだんだんわかってきて、確実にマスクをし、手を洗ってうがいをし、社会的距離を持つということでは、みんなが、日本人は真面目ですよ。でもオリンピックは、もう順延せざるを得ないということで、1年間伸ばすということが決定し、それから数字が上がったり下がったりしながら、ぼちぼち消えるかなあと思ったら、また去年のお正月ぐらいに第何波かが起きてですね、これまた大変と、そしてずっと落ち着いてきたからこれでいいかと思うと、まただんだん増えるようになってきたときに、いよいよオリンピックということで、このコロナは、本当に世界を震撼させるものであって、言葉としてね。瞬間蒸発という言葉を使いました。ホテルは可哀想に、今まで満杯の予約をもっていたものが一瞬にしてお客さん

ゼロ。飛行機会社は満杯で飛ばすつもりが、お客さんがもうほとんどいない。新幹線もね。1両に1人乗ってるか持ってないとかいう話もあったぐらいのときもありましたから、大変なことになった。一番最初の自宅でステイホームをしたときはですね、もう3食ともうちのかみさんと一緒に食べるわけですから、これは大変なプレッシャーかかって大変でしたけど、それでも健康だからよかったねと。これで本当にもう、あの頃はね、もうかかったら肺炎になって、あれじいさんばあさんがどンドン死んでいくですよ。赤ちゃんあるいは子供が感染するよりはよっぽど気は楽なんですけど、どうせそのうち逝く人がこう逝っちゃうわけですから。だけど本当にその肺炎というものの恐ろしさ。逆に肺の大切さ、というものを本当に身にしみて感じました。なんちゃらパルスオキシメーターとかいうのがあって私もあれ、どっかでもらったか、買ったかでやってるんですけど、98あるとかね、97に落ちたとかね、家で熱を測ったりなんかしながらやってました。

すなわち、あの瞬間に、価値の変化っていうのが起こりました。

価値というね、よく経済学でコップ一杯の水という表現を押しますよね。コップ一杯の水、本当に清らかな川で、もう本当に飲める美味しい水が横にあるところの、コップ一杯の水と、砂漠で何日も歩いてるのに水がなくて、もう水がなかったらもう干上がってしまうというときのコップ一杯の水のバリューっていう価値はどうでしょう。コップ一杯の水くれんのやったら俺の全財産の半分あげるでとかっていう人もいるかもしれない。

それほどに、ものは、環境によって、置かれた状態によって価値が変わるといふふうに言われる。例えばオリンピックバリューというオリンピックの価値もですね、2013年のブエノスアイレスで最後決まる前の月に、国民の支持率調査。そのときにオリンピックが来たらいってという人が、国民の9割。9割なんていうのは異常な数なんですけど、それほどに、オリンピックに対して皆さんが来たらいっていふふうに言ってもらった。

ところが、去年のオリンピック開催直前はですね、調査をすると、3割が反対。4割が無観客でやれ。

残りちょっと賛成もいたんですけど、7割が

ですね、もうオリンピックの価値をあまり認めないという、それほどバリューが落ちて、トーマス・バッハ、今でもまだ会長ですけども、何を言ったって横柄に取られてですね、ぼったくり男爵とかね、メディアも言いたい放題で、私も彼をよく知っていますが、そんなに悪い人じゃないんだけど、でももう何しろそういうふうにしてですね、IOCも確かに少し大柄なところがあつたんで、そういうものが少し良くなったかなっていうふうには思いますけれども、そのようにして、変化っていうものがありました。その中で私達、ロータリーは本当に奉仕の理想。そして超我の奉仕ということのをベースにして、職業人の集まり。皆さんが職業を持っている。クラブ奉仕だ、社会奉仕だ、国際奉仕だ、青少年育成といろいろありますけれども、職業奉仕という奉仕を持っているのは、世界に数多ある奉仕団体の中で、ロータリーだけ。

この職業奉仕っていうのは何ですかっていうと、皆さん職業人の集まり、いろいろな生業、職業を持って、それを天職という、実はね、英語では Vocational Service っていうんですよ。Vocational っていうのは、どちらかという、もう少し崇高な意味があつて、神に捧げるじゃないけれども、そういうものも Vocation って言いますから、日本語で言うと天職と、天職というのが Vocation という意味と捉えれば、私達ロータリーアンは、自らの生業を天職として、そして高い、崇高な倫理感。職業道徳を持って、自らの仕事が社会に貢献するものとして、全力を尽くすというのがこの職業奉仕の基本であり、これがロータリーの1丁目1番地の奉仕だ。

ということで私達もロータリーアンとして、自分の生業をしっかりやることで、それをしっかり倫理感、職業道徳を持ってやるから、おのずと社会に貢献し、おのずとしっかりした利益体質になり、そしてうまくいけば時間も生まれるから、そのますちょっとした時間、あるいはお金っていうものを、ロータリーの奉仕のために使いましょと。ということが私達、特に職業奉仕の大部分だと、いふふうに思います。

今日のタイトルは「今こそ奉仕の理想」といふふうに言っておりますが、ちょっと違う例えば話をしましょ。

世界で一番大切な言葉は何でしょうと。地球上で私たち太陽系第3惑星宇宙船地球号に住ん

でるわけですよ。火星人もいないと思うし、文明のある星はたくさんあるけどそうなかなか遭遇しない。だから私達この地球しか生きていくところはないわけですよ。この地球に生まれた人類として一番大事な言葉は何ですかっていうと、よく平和。ロータリーも平和フェロシップというのがあって、やっぱり世界平和。平和、大事ですよ。家の中だって本当に平和に行くことが一番で、あんまりビクビクしなくても生きていけるようになればいいなと思いますけれども、やっぱり平和大事です。平和のために停戦もし、一部分は退いてですね、平和を保ってるんですけど、その平和っていう言葉が実は一番大事。って言うけど、その上にくる言葉があるんですよ。

平和の上にくる言葉って、何ですか、平和の上に来るんですよ、平和の上。何かというと、教育なんですね。教育。すなわち私達は平和を保つために、子供の頃からしっかりしつけを受けて、学校では知識、英語を学び知恵を学び、社会に出ては社会の教育、社会教育の中でいろんなことをうまくやっていくということを学んでから、他の国の人としっかりした礼節を持って、きちっとした話し合いをして、平和を保つことができるっていう。だから、平和の上にくる言葉は、実は教育だ、というふうに言います。

今は、残念ながら世界で民主主義国は 86 ヶ国。非民主主義国は 94 ヶ国です。非民主主義、専制政治とか独裁とか、あるいはもう自由のないような国の方が、世界では多くなっているんです。だから民主主義の大切さっていうものを、私達は本当にもっと大事にしていかなきゃいけないんですが、日本は平和ボケもしてるからあんまり感じないかもしれないけれども、この民主主義っていうのは本当に大事だと思います。隣の大きな国とか、今度オリンピックをどこやらという首都でやるんですけど、この国の親玉なんてもうずっと居座るような形態になってきて、もう何もかもが秘密裏に行われて、消えたジャーナリストが 150 人ぐらいいるらしいかな。

もう単に消える、消えた、消えてしまった。それから密告はするわ、もうカメラをばーっと配置して、ちょっと横断歩道を赤のときに渡ったらもうペナルティがついて、お金が自由におろせないとかなんやとかっていう、大変です。そ

の北の口で始まる国も、なんかウクライナ攻めるとかなんやとか、ベラルーシと似たような仕組みですね、今度軍事演習を共同でやるとか言ってますけれども、そういう独裁国は世界中にもいろいろと出ています。中東ももう怪しいもんなら、アフリカも大変なら、もう世界中でね、民主主義をきちっとやってる国っていうのが本当にだんだん少なくなっていることに危惧を持っていますが、よって、平和を本当に維持するには相当みんなしっかりした倫理感を持った教育を受けて、やっぱりみんな仲良くしてちゃんとやるのがいいですよ。例えばなしですけど、トルコの空軍が、ロシアの戦闘機が領土の上を飛んだというので、撃墜したんですよ。もう今からね、8年か9年ぐらい前だと思うけど、そしたらね、ロシア怒って、だってあんたが家の上通るから落として当たり前やろみたいなことで、当然喧嘩の状態になって、そしたらね、トルコはね、日がさんさんと当たる国やからね、野菜が本当によくできるんですよ、本当に生き生きとした野菜をロシアに送って、ロシアからはね、トルコにはもう観光地がたくさんあって、本当に日がさんさんと当たるところにみんなが観光で来るんですよ。それ両方ともバーンと止まっちゃった。いわば、お互いもう何言ってんだとか言って止めたんです。そしたらトルコの野菜は腐るは、ロシアから来たいという日を浴びたいと思っている人は来れんようになるし。全く、経済が立ちゆかない。世界経済っていうのは、やはりたくさんできるところからないところへ、こちらからこちらへという、需給がうまくバランスが取れるようにして、世界貿易はうまくいくわけですから、それがもう今やいろんなことでみんなが意地の張り合いでですね、実はうまくいっていないということでは、平和も大事なら、そういう国際の貿易も大事だと、いうふうに思います。さて、何で平和の上にくる言葉が教育だって言ったかということ、この奉仕の上にくる言葉があります。

奉仕の理想と言いながら、奉仕の上にくる言葉はなんでしょうと言うと、健康だと思えます。すなわち私達ね、心身ともに健康でなくて、どうして奉仕なんかできるでしょう。まあね、病気になるたらね、もう普通一般の人はね、大体気も滅入りますよ。そしたらもうやる気もないとか、体を動かすににくいとかっていうことで、

みんなで励まして治ってもらわなあかんねんけど、本当に奉仕をやろうとしてもですね、もう健康を害したら、なかなかその奉仕もできないから、健康でいようと、それも心身ともに健全であるということが大事だと。いうことで、それを今日実は言いたかったんですが、ロータリーも、実はみんな高齢化してきています。私がこちらへお邪魔して一緒にいろいろやらせていただいたところから丸10年ですよ。やっぱりみんな年をとって行って、今私78歳ですけれども、何か1秒ごとに何か体のどっかがこう潰れていくなっていう感じがしてね。この間、膝と足首の間の骨が溶けて黒くなってしまった夢を見て、そのときにもうこれでゴルフできないかと思って、ぱっと目が覚めて、膝の下を触ってね、ああ骨あってよかったと思ったんですが、もうね、それほどに、やっぱりみんなじじいになってきているから。もう高齢化社会ですよ。高齢化社会。この間も後期高齢者の運転免許更新の認知機能検査とかいうのに行ってきましたけど、まあね、いろんなもん覚えなやかんとということになっています。

皆さん、

「立ち上がり、用事忘れて、また座る」

2階行って何やったかなと、下に降りて何やったかなと。三つぐらいをいっぺんにやろうとすると必ず1個忘れますよね。だんだんそういう歳になって参りました。私はね、もう今や皆さんキャッシュで物を払うなんてことはだんだんなくなって、私もカードをね、いろいろ持っていますけれども、どれぐらいあるか言うたらね、こんなあるんですよ。これこれ、これクレジットカードですけど、当然ロータリーカードもちゃんと持って、使ったことないけど、言われて持っています。もう皆さんね、キャッシュレスの時代やからね、本当にカードが増えました。

「カード増え、暗証番号、裏に書き」

もう年やからね。カード増え、暗証番号裏に書き、もうこういう時代にもなってきました。そうすると、なんだかんだで病院に行く回数が増えて、病院で何かいろいろどっかおかしいんちゃうか、あそこおかしいんちゃうかと。

「3時間、待って病名、加齢です」

もうね、加齢現象ってもう確実に起こってきますから。だからそういうこともありますし、だんだん歳とるとね、もう目も悪くなる、耳もだ

んだんおかしくなる。

「目には蚊を、耳にはセミを、飼っている」
ほら、蚊が飛ぶみたいな、もうここにいる若者はきっと誰もいないと思いますけど。耳鳴りがしたりね、セミの音がずっと聞こえたりしますから、目には蚊を、耳にはセミを飼っているという状態になってきたりします。大きな大きな変化も起こります。

「妖精と、呼ばれた妻が、妖怪に」

きっとね、昔むかし結婚されたときはね、きっと妖精と呼んでいたと思います。ときと共に妖怪になっていくということで、そういうことでもう健康がとっても大事だということで、健康のためには、運動、栄養、休養、ということで、体を動かすことも大事ですよ。だから最近ね、万歩計を持っている人がたくさんいますけれども、

「万歩計、半分以上、探し物」

歩き回ってはいるけど、何かがない、これがないと言っては歩き回るといって、

「ベンツから、乗り換えたのは、車椅子」

どんどん時代が変わってくるんで、そうならんようにしていきたい。奉仕のために私達は、心身の健康ですけれども、悩みっていうものがみんなにある。アンドリューカーネギーっていうおじさんが昔、Why don't you stop worrying、すなわち悩むのをやめなさい。という本を書きました。この本の内容を、30秒で言うと、あなたの悩みの半分は過去ですよ。

過去にいろいろ失敗した、ああしときゃよかった、こう言わなきゃよかったっていうね。過去をずいぶん思い悩む人がいるけど、そんなもんすんなこっちゃと。学んだことはあっても、悩むことはない。それもうやめなさい。半分悩みなくなりますよ。残りの半分なんですかと。未来です。未来どうなんだろうと、俺の将来どうなるかっていうと、10年後どうなるんだろうと。そんなことを考えるなら、10年後どうしたい、どうありたいか、どうしたいということをお考えましょ。そうすると5年後はどうなってなきゃいけない、3年後はこうよ。来年はこうよ、6ヶ月後はこうよ、ああ今日は何せなあかん。そういうふうにしていくと、もう忙しくて悩んでいる暇なくなるという本を書いたんですね。だからまあね、悩み誰でもあるけど、よく考えたら、あんまり大したことない。それよりもどうやって今日を充実させるかと

いうことを言った人がいます。朗らかに過ごすということは大事で、今はね、Instagram であるんですよ、Instagram、写真撮ってばっアップする。

インスタ映えっていうんですね。

「インスタ映え、新種のアエかと、孫に問う」Instagram をね、インスタ映えとか言うんですけど、インスタ映え、新種のアエかと、孫に問う、ていうようなことがあります。あと5分ですけども、奉仕は私達、2種類の奉仕をしています。体を動かし、汗をかく奉仕、いろんなことでね、いろんなところ行ってみんなのためにこうやる、あとはお金で解決するという、財団があってですね、その財団に年次基金、ポリオプラス基金、平和フェロー、そして、恒久基金というこういうものに皆様方にいろいろご理解いただいて、入れていただくと、国際ロータリー財団は、今だいたい1500億円ぐらいの基金を持っています。それを運用することで、そこから生まれた、Interest をまた当然、奉仕に使うわけですけども、この基金を2025年に2025億円ぐらいにしようとか言っています。私達も財団、私も財団委員長を2016年から2018年まで3年間やらせていただきました。皆さんここにいらっしゃる皆さんにもお手伝いいただいたり、特に松林さんは何かの委員長をやってくれて、見かけによらず一生懸命働いて、もうルックスほんまいい加減な人は思うんですけど、結構やっぱり元銀行員だけあってしっかりやるんです。ゴルフも同じようにいい加減な振り方するけど、当たって飛ぶんですよ。だからみんな本当になんだかんだといういろいろやっていただいて、コロナ渦ではありますが、いろんな工夫をして、その奉仕をやっていただいているというふうに思っています。その奉仕をするためにも健康が一番だと言いました。My Pleasureという言葉。私アメリカへ留学したときに、友達になんかしてとか言うたらね、It's my pleasure とか言うわけ。なんや、pleasure。喜んでっていう。

It's my pleasure、喜んでやる。人のために何かものを喜んでやる人がいるのかとその時は本当に思いましたけど、今はやっぱりこうして生かしてもらおうと思うと、何かさせてもらうことを本当に嬉しく、喜んでやろうという考えもあります。物は考えようですし、生きるためにはですね、やっぱりのびのび生きたい。

私はオリンピックということはずっと行っていきますけど、100m決勝、誰が勝つというのがスタートライン見たらわかります。当然いろんな予想もあるんですけど、やっぱりね、のびのびしてる選手はね、勝ちますよ。

ビクビクしたりね、それから緊張をしたりね、今日入れ込みすぎたりしているのはね、なかなか勝てない。

だから人生もほぼ同じだと思いますけれども、私達このコロナ渦ではありますが、みんなでのびのび楽しく、健康で奉仕をいたしましょう。どうもありがとうございました。

【編集・記/会報委員会】